現場 Plus 新セキュリティ対策(端末認証)について

- 端末認証とは
- 端末認証とは、現場 Plus ヘアクセスできる端末(モバイルアプリ、ブラウザ)を制限し、許可された端末からのみアクセスできるようにする新しいセキュリティ対策機能です。
- クラウドの利便性を残しつつ、ユーザー様自身、または元請管理者様が管理できるような仕組みにしています。
- 端末認証の対象は元請ユーザー様、協力業者ユーザー様の両方が対象となります。



2 許可端末の登録方法

- 現場 Plus へのアクセスが許可された許可端末の登録は自動で行われます。
- 許可端末数が最大許可端末数に達していなければ、今まで通り、テナント番号、ログイン ID、パスワードを 入力してログインすれば、その端末は許可端末として新規登録されます。
- 許可端末として新規登録されると、ログインユーザーへ「新規ログイン検知のお知らせ」というメールとア プリ通知が送信されます。
 - ※ 現場 Plus 2022 年 4 月 14 日版リリース以降にログイン済みの端末は、すでに許可端末として登録され ているため、新規ログイン検知メールは送信されません。

3 最大許可端末数

- 1つの ID につき、登録できる許可端末数の最大数は10となります。
- 10端末を超えた許可端末を登録することはできません。許可端末が10端末登録済みの場合、新規端末か らログインしようとするとエラーとなりログインできなくなります。
- 元請管理者様が許可した端末からのみアクセスさせるため、最大許可端末数を10から減らすこともできます。(7最大許可端末数を変更する)



- 4 許可端末の確認方法
- 「ユーザーオプション」→「ログイン履歴―覧」→「アクセス元端末一覧」でご確認できます。
- 管理者ユーザー様は全てのユーザーの許可端末一覧を参照することができます。
 - ▶ 「初期設定」→「契約状況確認・変更」→「ログイン ID 一覧」→参照したいユーザー選択→「アクセ ス端末」タブ→アクセス元端末一覧



- 5 許可端末を削除し、新規端末からのログインを可能にする(許可端末の削除)
- 許可端末数が最大値に達した場合に、許可端末のうち使用していないか、しばらく使用する予定のない端末 を削除することで、新規端末からログインを可能にします。
- 削除した許可端末から再度ログインする場合、許可端末数が最大値に達していなければ新規端末として許可 端末登録することができます。



- 6 ログインさせたくない端末を無効にし、ログインをできなくする(許可端末の無効化)
- 許可端末として登録されていた端末からのログインを禁止する場合、その許可端末を無効にすることで以降 その端末からのログインができなくすることができます。
- 削除と同様に、無効化したい許可端末にチェックをつけて「無効」ボタンを押すことで無効化できます。
- 無効化した許可端末は許可端末一覧から表示されなくなり、許可端末数にはカウントされなくなります。
- 「無効にした端末も表示」にチェックをつければ、無効化した許可端末も表示されます。これにチェックを つけて「有効」ボタンを押せば、この端末からログインできるようになります。
- 端末を紛失したり、身に覚えがない新規端末の「新規ログイン検知のお知らせ」を受信した場合は、不正ア クセスを防止するため早急に対象端末の無効化し、パスワードの変更を行ってください。

÷	*	ログイン履歴				
• 7	アクセス元端	末一覧	▼ 無効に 有効 無効 削除	^{上端末も表示} 選択解除		<
C	端末No.	ブラウザ情報	最終ログイン日時	ステータス		無効化した許可端末も
	1	Windows 10 Chrome 100	2022/05/07 09:48 (12秒前)	海动		表示する
Ø	2	Windows 10 Firefox 99	2022/05/06 10:42 (23時間前)	無効	Ľ	
	3	iPad Pro 12.9-inch 5 (15.4.1), Mac OS X 10.15 現場Plusアプリ	2022/04/28 10:12 (8日前)	有効		
	4	iPhone SE 2 (15.4.1), iOS 15.4 現場Plusアプリ	2022/04/26 16:37 (10日前)	有効		「無効」ボタンと
	5	Windows 10 Chrome 100	2022/04/13 17:12 (23日前)	無効		「有効」ボタン

- 7 最大許可端末数を変更する
- 許可端末を会社貸与のスマートフォンと会社内の PC からのみにする場合など、最大許可端末数を10より 少なくすることもできます。
- 設定できる最大許可端末数の範囲は1~10となります。10より多くすることはできません。
- 現在登録中の許可端末数より少なくすることはできません。先に許可端末を削除、無効化して許可端末数を 減らす必要があります。
- 管理者権限をもつ元請ユーザー様のみ設定が可能です。
- 最大許可端末数を一括で変更することもできます。(10許可端末数上限一括変更)



- 8 しばらくログインしていない許可端末の自動削除
- 許可端末として登録されている端末のうち、しばらく(1ヶ月以上)ログインしていない端末は自動削除の 対象となります。
- 自動削除とは、残りの許可端末数に空きがない状態で新規端末からログインした場合、自動削除対象の許可端末を削除して残り許可端末数に空きを作る機能です。
- 残りの許可端末数に空きがある場合は、自動削除対象の許可端末があっても削除されることはありません。
- この機能は設定により無効化することができます。(9端末認証に関する設定)



9 端末認証に関する設定

← ☆ 初期設定 10. 回係リイム設止	=					
17. 黒板テンプレート設定	Ø	← ☆	セキュリティ設定	≡	:	
18. 点検テンプレート設定	Ø	1. 端末制限設定		(
19. 一括取込・更新	Ø	2. 許可端末数上限-	括設定	(
20. 出カテンプレート管理	Ø					
21. データ出力	Ø		=	マンセル	端末制限設定	
22. アプリケーション連携設定	Ø		Ē	午可端末の削除・無		する
23. セキュリティ設定	•					有効
24. 現場利用状況	- D1		-	-定期間ログインし	ていない許可端末の自動	削除
						有効
			(✔ 保存	
					★ キャンセル	

端末認証に関する設定として以下の2つの設定が追加されています。

「許可端末の削除・無効化を管理者のみに制限する」

- 「5 許可端末を削除し、新規端末からのログインを可能にする(許可端末の削除)」、「6 ログインさせたくない端末を無効にし、ログインをできなくする(許可端末の無効化)」において記述しました許可端末の削除・ 無効化機能を管理者ユーザー様のみに制限することができます。
- 有効にした場合、「ログイン履歴」画面でユーザー自身の許可端末を削除・無効化できなくなります。
- 管理者ユーザー様が許可端末の削除・無効化するには、「初期設定」の各社員情報「アクセス端末」タブから 行う必要があります。
- 初期値は「無効」です。

「一定期間ログインしていない許可端末の自動削除」

- 「8 しばらくログインしていない許可端末の自動削除」において記述しました自動削除の機能を無効にする ことができます。
- 初期値は「有効」です。

10 許可端末数上限一括変更

← 希 初期設定 10. 回係リ1 人設止	=					
17. 黒板テンプレート設定	Ø	+ *	セキュリティ設定	=]	
18. 点検テンプレート設定	Ø	1. 端末制	削限設定	Ø		
19. 一括取込・更新	Ø	2. 許可募	端末数上限一括設定	Ø		
20. 出カテンプレート管理	Ø				ע	
21. データ出力	Ø					
22. アプリケーション連携設定	Ø		キャンセル	許可端末	数上限一括設定 😧	✓─括更新
23. セキュリティ設定	Ø		元請ユーザー:		変更しない	\odot
24. 現場利用状況	6					
			協力業者ユーザー:		変更しない	\odot
				● 一括更新		
				×	キャンセル	

- ユーザーごとの許可端末数上限を一括で設定することができます。
- 元請ユーザー一括と協力業者一括で指定した上限数を指定できます。
- 一括設定後、すでに許可端末数の上限を超えて登録されていたユーザーは、登録済み端末がすべてクリア されます。そのため、許可端末として登録済みだった端末からの次回ログイン時に「新規ログイン検知の お知らせ」メール、アプリ通知が発生します。ご注意ください。

11 注意点

- 同じ PC 上であっても、異なるブラウザでログインした場合、それぞれ別の端末として識別されます。
 - 例えば同じ PC 上で Google Chrome と Edge から現場 Plus ヘログインすると、許可端末として2端末 分登録されます。
- Google Chrome のシークレットモードや Safari のプライベートモードなどを利用して現場 Plus ヘログイン すると、必ず新規端末として登録されます。これらのモードを使用してログインした場合、許可端末一覧から対象の端末を削除してください。
 - ▶ 一ヶ月以上ログインしていない端末は自動削除の対象となります。残り許可端末数に余裕がある場合は、 削除不要です。

以上